

「グリーン・エイジ」主要目次

平成27(2015)年1~12月号

----- 特 集 -----

1月号 (No.493) 災害に備える安全な環境を考える

災害に備える安全な環境づくりに求められることを考えます

(年頭にあって)篠田和久、進士五十八、和田新也、濱野周泰、桜井尚武、能勢秀樹、芳賀義雄、田丸敬三、麻生直樹、田代順孝、有路 信、梶谷辰哉、郡司克人

里山再生に向けた放射性物質汚染の把握と対策の課題

..... 小林達明
温暖化と山地災害-激動の時代を迎えて- 大丸裕武
シカの増加が森林生態系に及ぼす影響の現状と課題

-奥日光の事例を中心に- 小金澤正昭

2月号 (No.494) オープンガーデンの推進による緑のまちづくり

オープンガーデンの現状と、緑のまちづくりに生かすための課題を明らかにします

まちづくりにおけるオープンガーデンの意義 涌井史郎
オープンガーデンをまちづくりに生かすための課題 野中勝利
海外のオープンガーデン活動「夜間公開」とわが国への展開

..... 相田 明
オープンガーデンの現状と課題-現況調査から- 国土交通省
人との交流・おもてなしのオープンガーデン 長野県小布施町
「ガーデンシティふかや」とオープンガーデンの取組 深谷市
「花ハート神戸オープンガーデン」の誕生と現状

..... 花ハート神戸オープンガーデン実行委員会

3月号 (No.495) 五感を通して植物と人の関係を考える

主に人の味覚、嗅覚、視覚に働きかける植物の特性に注目した取組について、現状と課題、環境教育や緑地づくりへの応用を考えます

五感を通して植物とつながる意義 吉長成恭
味覚修飾植物体験を用いた味覚教育 鳥村光治
植物の香りが織りなす生物間コミュニケーション 有村源一郎
植物の生理的リラックス・生体調整効果 宮崎良文ほか
五感で楽しむ植物を活用した展示と学習支援 堤 千絵
行事型森のようちえんの魅力 今村光章
ヒーリングガーデンの生み出すエネルギー 瀧 邦夫

4月号 (No.496) これからの海岸林造成を考える

現在海岸林造成が直面している、植栽基盤としての土壌、海岸林構成種クロマツ、広葉樹導入、植栽手法、生態系保全などへの対応と課題を考えます

海岸林を造成する視点 太田猛彦
海岸林植栽基盤の現状と課題 田中賢治
津波で失われた海岸林の再生におけるクロマツの

位置づけと今後の課題 坂本知己
広葉樹の課題と対応 小林達明
海岸砂丘地における植栽技術の現状と課題 金子智紀
東日本大震災後の沿岸生態系の現状と課題 向井 宏
海岸防災林の復旧・再生に向けた取組と見通し 宮城県
国有林における海岸防災林の復旧・再生 林野庁
市民による高田松原再生活動について 瀧 邦夫

5月号 (No.497) 歴史まちづくりにおける緑を考える

歴史まちづくりにおける緑の現状や課題を明らかにし、その意義や役割を再考します

地方創生と歴史まちづくり 越澤 明
地域活性化に向けた緑の役割と課題 池邊このみ
京都の市街地景観づくりにおける緑の意義と課題 山崎史
歴史的ランドスケープの評価とまちづくりにおける役割 宮脇 勝
歴史都市防災における緑の役割と課題 高松正彦
歴史的市街地における緑の保全・活用と課題 金沢市
飢肥のまちづくりにおける緑の役割と課題 日南市教育委員会

6月号 (No.498) マツのある風景を考える

景観の中に位置づけられるマツの姿を改めて見つめ直し、その意義や保全のための課題について考えます

マツと人と風景 近田文弘
白砂青松の松原を次世代に引き継ぐ 太田猛彦
出雲の風土と築地松の景観 長野和雄
草加松原の歴史と今後の課題 草加市教育委員会
江戸・東京の名所と庭園から探る「松」の魅力 服部 勉
ゴルフ場の景観とマツ 倉上俊治
日本の松樹に魅せられて 秦 広志

7月号 (No.499) 植物の理解を深める

野外での目視による観察、植物標本、DNA解析、植物の写真撮影、樹形素描、および植物を観察する力を養うことを通して植物の理解を深めることについて考えます

植物を知ることは、まず実物と名前の一致から 濱野周泰
野外観察を通して植物を理解する(横浜植物会) 田中徳久
植物標本を通して自然と地域の理解を深める(牧野標本館)
..... 加藤英寿

DNA 塩基配列を通して植物を理解する …………… 東 浩司
写真の撮影を通して植物を理解する …………… 姉崎一馬
樹木の素描を通して樹木を理解する …………… 神庭正則
ビオトープの樹木を利用した小学校における自然体験活動
…………… 安藤秀俊

8月号 (No.500) 自然再生推進の現状と課題

< 500 回記念号全頁カラー印刷 > 自然再生の望ましい展開の
方向性の確認を行うとともに、今全国で取組がなされている自然
再生の事例紹介を行うことにより、現状における課題のいく
つかを検証してみます

自然再生の推進による生物多様性の確保 …………… 塚本瑞天
広域緑地のネットワークと生物多様性、
そしてランドスケープ領域の水平展開 …………… 涌井史郎
海洋生態系の現状とサンゴ礁の再生における課題 …… 柳谷牧子
半自然草原の創出と現状の課題 …………… 麻生 嘉
自然再生における市民参加の役割と課題 …………… 近江慶光
大手町の森～都市に自然環境を再生 …… 若林典生・山下剛史
地域性植物の現状…………… 國忠征美

9月号 (No.501) ゴルフ場の樹木管理を考える

ゴルフ場の樹木に焦点を当て、海外の事例も含め経営者、グリー
ンキーパー、ゴルファー、および生きものにとって快適なゴルフ
場の環境づくりに役立つ樹木管理について考えます

ゴルフ場の樹木と環境 …………… 田村和男
ゴルフ場における樹木の役割 …………… 杉本昌治
長寿のマツの中でプレーするゴルフ場 …………… 佐藤慎介
古賀ゴルフ・クラブにおける樹木管理について …… 青木則明
米国のゴルフコースにおける樹木管理の考察 …… 瀧 邦夫
英国のゴルフコースの樹木管理 …………… 高橋未来
わが国のゴルフ場における樹木管理の現状と問題 企画広報部

10月号 (No.502) 新時代の道路緑化のあり方を考える

「道路緑化技術基準」の改正、2020 年オリンピック・パラリ
ンピック開催などの時代背景の下、改正された基準に沿った新
時代の道路緑化のあり方について考えます

みどりと人々のつなぎ手「道路」…………… 涌井史郎
2020 東京オリンピック・パラリンピックに向けた
道路緑化のあり方…………… 藤井英二郎
街路樹のあり方と維持管理について …………… 濱野周泰
道路緑化による地域の価値向上…………… 池邊このみ
交通安全対策における道路緑化のあり方…………… 鈴木美緒
道路緑化技術基準の改正について…………… 国土交通省道路局
東京都における街路樹の充実事業について …… 東京都建設局
国際観光都市京都における街路樹の変遷と育成管理について
…………… 京都市建設局

11月号 (No.503) 生物多様性を保全する工場緑化を考える ／第34回工場緑化推進全国大会

生態系ネットワークの一部となる工場緑化の考え方、産官学に
よる生物多様性保全を促す仕組み、生物多様性を工場緑地で
今すぐ始める考え方について解説するとともに、第 34 回工場
緑化推進全国大会の様相を紹介します

いきものにぎわい企業活動コンテストから …………… 進士五十八
エコロジカルネットワークに資する工場緑化の役割と課題
…………… 一ノ瀬友博
おおさか生物多様性パートナー協定 …………… 大阪府
豊かな自然と調和する山桜の丘の成長を社員と地域の協力で
…………… 山櫻 八王子の森工場
地域に開かれ、親しまれる工場を目指して …… NSKワーナー
産業と文化が融合し、市民と企業とが触れ合うガーデンパーク
…………… 霧島酒造 志比田工場
生物多様性を保全する工場緑化を考える …………… 増澤 直
「第 34 回工場緑化推進全国大会」緑化優良工場等の緑化概要

12月号 (No.504) 樹木医技術の現状と課題を考える

樹木や土壌の診断、樹木や根系の治療、土壌改良など既存樹
木の樹勢回復、健全度の向上に必要な樹木医技術の現状と予
防医学的視点を含む課題などを考えます

樹木医の今日の課題…………… 福田健二
樹木の予防医学的対処の意義と重要性…………… 佐橋憲生
樹木診断技術の現状と課題…………… 山田利博
土壌の診断・改良技術の現状と課題…………… 川九邦雄
樹木の治療技術の現状と課題…………… 堀 大才
根が語る古木のサクラの樹勢…………… 和田博幸
海岸クロマツ林保全の課題-三保の松原保全を例として-
…………… 二井一禎

連 載

() は掲載月、タイトル頭の数字は連載回数

■ 生きもの日誌

- (1) 21_ オヤニラミ-絶滅危惧種で外来種- …………… 揖 善継
- (2) 22_ フイリマングース-侵略的外来種- …………… 石井信夫
- (3) 23_ ニホントカゲ-闘争する雄と卵を守る雌- …… 太田英利
- (4) 24_ ウグイス-地味な姿の美声の主- …………… 関 伸一
- (5) 25_ シロスジカミキリ…………… 高桑正敏
- (6) 26_ ドジョウ-身近な歴史の生き証人- …………… 揖 善継
- (7) 27_ オガサワラオオコウモリ-南硫黄島の思い出-石井信夫
- (8) 28_ スズメバチと“偽スズメバチ”…………… 高桑正敏
- (9) 29_ キビタキー-増えてきた森の夏鳥- …………… 橋本啓史
- (10) 30_ サンショウウオの仲間…………… 太田英利
- (11) 31_ ナマズ-地震だけではない人とのかかわり- 揖 善継
- (12) 32_ アカネズミとヒメネズミ…………… 石井信夫

■ 自然再生事例

- (1) 28_ 紙芝居を通して楽しくホテルの里の再生を! 梶岡幹生
- (2) 29_ 上山高原における自然再生の取組
..... 上山高原自然再生協議会
- (3) 30_ 三方五湖自然再生協議会の取組 石井 潤
- (5) 31_ 豊かで遊べるきれいな中海を目指して 國井秀伸
- (6) 32_ 樫原湿原における自然再生と保全の取組 ... 佐藤千芳
- (7) 33_ 「まちなかの里山ビオトープ」の再生・保全 ... 加藤俊一
- (8) 34_ 山門水源の森での自然再生の取組 橋本 勸
- (9) 35_ 自然体験を仕事にする 三島昂彦
- (10) 36_ 伊豆沼・内沼自然再生事業の取組 藤本泰文
- (11) 37_ 和菓子屋の里山づくり(叶匠寿庵) 丹沢愛継

■ 樹木が刻む悠久の時—地元が選ぶ悠久の樹木100選

- (1) 18_ 閉ざされた渓流域にひそむ2本の巨樹
—ホルトノキとスダジイ(宮崎県) 池田隆範
- (2) 19_ 「ル レクチエ」の原木(新潟県) 佐藤賢一
- (3) 20_ オオシマザクラ—市民が護った広町緑地の
シンボルツリー(神奈川県) 有賀一郎
- (4) 21_ お宮緑地の大ジャカランダ(静岡県) 和田博幸
- (5) 22_ ユキツバキの南限とユキバタツバキ(滋賀県) 鹿田良男
- (7) 23_ 名柄の「巨木ケヤキ兄弟」(奈良県) 甲斐野幸一
- (9) 24_ 大阪市立大学附属植物園のメタセコイア 塚腰 実

■ 現代の松原人

- (3) 12_ はかた「夢松原」の挑戦 磯谷慶子
- (5) 13_ 先人に学び、公益の森づくり(庄内海岸) ... 砂山 弘
- (7) 14_ ゆりりんの森から—海岸林再生と市民活動— 大橋信彦
- (9) 15_ 弓ヶ浜の景観を彩る松林の継承を 森 広志
- (10) 16_ 岡垣町のシンボル「三里松原」と歩む
..... 三里松原防風保安林保全対策協議会

■ 草木に学ぶ里山の自然再生 麻生 嘉

- (1) 58_ 焼畑蕪、(2) 59_ ヒサカキ、(3) 60_ 微地形と植生、
- (4) 61_ 居久根、(5) 62_ クレソン、
- (6) 63_ アカショウマとヤマブキショウマ、(7) 64_ ハナイカダ、
- (9) 65_ ヒゴタイ、(11) 66_ オミナエシ、(12) 67_ リンドウ

■ 樹木の価値をつなぐ 森山 明

- (2) 11_ 諸国緑化景観見聞録その1—中国作庭初体験の話—
- (4) 12_ 諸国緑化景観見聞録その2—ベトナム南部の緑化景観—
- (6) 13_ 諸国緑化景観見聞録その3—植は広東にあり—
- (8) 14_ 諸国緑化景観見聞録その4—江南の景観づくり—
- (11) 15_ 諸国緑化景観見聞録その5—地中海沿岸の植物景観—

■ 未知しるべ

- (3) 7_ 働かないアリはなぜいるのか? 長谷川英祐
- (7) 8_ 鳴く木? が生える日本の都市 川上洋一

■ 世界の植物園をめぐる 瀧 邦夫

- (11) 1_ 連載にあたって

■ 緑道 環境時代のグリーンインフラストラクチャー ... 日置佳之

- (9) 1_ 緑道とは?
- (11) 2_ 中小河川を利用した緑道
- (12) 3_ フランス・ストラスブールの緑道

■ フランスからのペイサージュ便り 水真洋子

- (1) 3_ 大トリアノン宮殿における新宿御苑の菊の大作り
- (5) 4_ トレアージュ—フランスのトレリスの歴史—
- (8) 5_ 王の菜園

■ 人と環境

- (1) 5_ 子囊菌類(上)もうひとつのきのこの世界 細矢 剛
- (2) 6_ 子囊菌類(下)知られざる多様性 細矢 剛
- (3) 7_ 南極から地球環境変動を探る 福西 浩
- (5) 8_ 光合成をやめた不思議な植物 末次健司
- (7) 9_ 生きている化石メタセコイアを観察してみよう 塚腰 実

■ 樹木医の岡目八木 持丸和朗

- (1) 11_ 百人一首の樹木、(3) 12_ 樹齢、そして樹霊(最終回)

■ 樹木からの便り 姉崎一馬

- (2) 12_ エノキ(最終回)

----- その他記事 -----

- (2) 世界屋上緑化会議 2014 (WGIC 2014) 報告 ... 菊池佐智子
- (4) 世界の植物標本のデータベース“Global Plants” ... 瀧 邦夫
- (4) 生物多様性の回復に向けた在来種植栽フォーラム報告
..... 東京都環境局
- (5) 「TOKYO GREEN 2020 推進会議」フォーラム 2nd 報告
- (6) マツをめぐる先端研究の話題 瀧 邦夫
- (8) 地域性苗木の生産動向 日本緑化センター
- (8) 「グリーン・エージ」へ、ほんとうの「みどり」の意味を考える
..... 進士五十八
- (9) 湖北の野神の巨木(滋賀県) 鹿田良男
- (9) つなげよう、支えよう森里川海プロジェクト
—国民運動への展開— 環境省自然環境局
- (11) 池河内湿原の自然再生の取組 中村美佳・佐藤恵美
- (12) 世界屋上緑化会議 2015 (WGIC 2015) 報告 ... 菊池佐智子
- (12) 「TOKYO GREEN 2020 推進会議」フォーラム 3rd 報告
- (12) 平成 27 年度「樹木医」認定者決まる
- (12) 平成 27 年度「松保護士」認定者決まる

詳細はウェブサイトをご覧ください

▶ <http://www.jpgreen.or.jp/greenage/backno.html>